



# いちかわし 農業委員会だより



編集／発行 市川市農業委員会 市川市八幡1丁目1番1号  
電話 047(704)4136

農業委員会では、農地、農家を守るため今後も最大限の努力をしておりますので、ご協力を賜りたくお願いを申し上げますとともに、皆様の益々のご発展を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

しかしながら、本市にはまだまだ優良農地が残されており、梨をはじめ多くの農産物が生産されております。我々農家は、先代から預かった農地や技術を後世に引き継いでいかなければなりません。

昨年は、猛暑の中の農作業、台風等の自然災害、放射能汚染に対する風評被害の影響、農業のあり方さえも否定するかのようなTPPへの参加問題等、農業を取り巻く環境は非常に厳しい状況にありました。

目頃、農家の皆様方には農業委員会活動の推進にあたり、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

明けましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。



竹内会長

謹んで新年のお慶びを  
申し上げます

農業委員会委員一同

- |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 石井 | 細川 | 三橋  | 大滝 | 原木 | 三橋 | 岩井 | 武藤 | 岡本 | 鳥海 | 富田 | 宇田川 | 中山 | 梶尾 | 石井 | 佐藤 | 栗山 | 石井 | 渡邊 | 竹内 |
| 敬人 | 佐一 | 三三男 | 與鷹 | 一正 | 弘  | 清郎 | 晃  | 好夫 | 一郎 | 尚武 | 純一  | 幸紀 | 彌一 | 利和 | 義一 | 久司 | 克己 | 和昭 | 一雄 |

## 農地転用について (農地法第四条・五条)

農地転用とは、「農地を農地以外の土地にすること」具体的には、住宅、駐車場、資材置場、店舗、道路等が挙げられます。

農地法第四条は、「自己の所有する農地を転用する場合」の規定です

農地法第五条は、「自己の所有する農地を転用する目的で、売ったり貸したりするもので、対象となる農地について所有権等の権利移動が伴う場合」の規定です。

対象となる農地の区域によって「農業委員会への届出」、「県知事への許可申請」となっています。「市街化区域内の農地を転用する場合」は、農業委員会へ届出となります。(生産緑地の場合、解除手続きを行った上で届出をします)「市街化調整区域内の農地を転用する場合」は、千葉県知事の許可が必要となります。(農用地区内の農地は原則として転用が認められておりませ

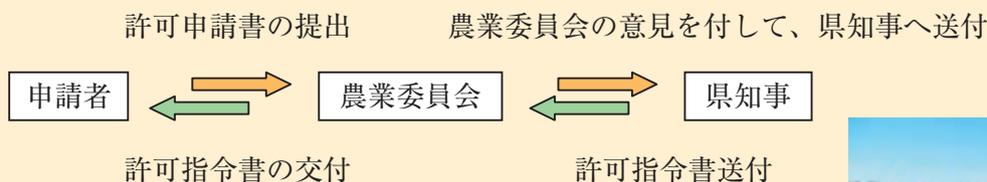
ん。転用する場合は、解除手続きを行った上で許可申請をします) 届出については、書類審査により、受理、不受理の決定をします。許可については、農地の位置や資力及び信用、転用に係る他の行政庁の許可、若しくは許可見込み等目的実現の確実性、面積、周辺農地への影響等について、現地調査を行い許可基準に沿って審査をします。

申請から許可まで、相当な日数が必要となります。

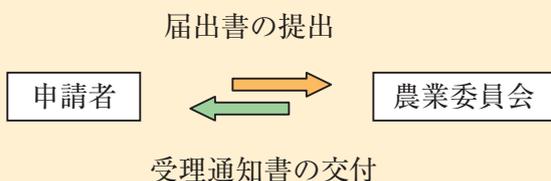
許可を受けずに農地転用した場合や許可後事業計画どおりに転用されていない場合には、「農地法違反」として処罰の対象となり、転用者に対しては工事を中止し、原状回復するよう命令を行う外、刑事告発の対象になった場合最高で、三年以下の懲役又は三百万円以下の罰金が科せられることもあります。

詳しくは農業委員会事務局に、早めにご相談ください。

### ○市街化調整区域内の農地



### ○市街化区域内の農地



農業委員による農地転用調査

## 平成23年度農業委員会実績報告

## 1 農業委員数

選挙区		公選委員	農業団体推薦	市議会推薦	計
1	定数	15名	2名	3名	20名
	現員	15名	2名	3名	20名

## 2 会議開催状況

会議等の種別	実績
総会（定例委員会）	13回（12回）
農地・農政付託調査等	30回

## 3 農地の権利移動（農地法第3条）

## (1) 所有権移転

許可権者	件数	田	畑	計	総計
県知事	1件	0 a	26 a	26 a	225 a
農業委員会	20件	85 a	114 a	199 a	

## (2) 耕作権等設定

許可権者	件数	田	畑	計	総計
県知事	0件	0 a	0 a	0 a	0 a
農業委員会	0件	0 a	0 a	0 a	

## 4 農地の転用

## (1) 権利移動を伴わない転用（農地法第4条）

地区	許可権者	件数	田	畑	計	総計
調整区域	知事許可	15件	60 a	25 a	85 a	621 a
市街化区域	市届出	136件	157 a	379 a	536 a	

## (2) 権利移動を伴う転用（農地法第5条）

地区	許可権者	件数	田	畑	計	総計
調整区域	知事許可	33件	92 a	264 a	356 a	1,056 a
市街化区域	市届出	204件	110 a	590 a	700 a	

## 5 賃借権の解約（農地法第18条）

種別	許可権者	件数	田	畑	計	総計
解約の申入れ	知事許可	0件	0 a	0 a	0 a	76 a
合意解約	市届出	7件	18 a	58 a	76 a	

## 6 農地の埋め立て

許可・届出	件数	田	畑	計
許可	0件	0 a	0 a	0 a
届出	1件	3 a	0 a	3 a

## 7 登記官からの照会

照会件数	農地回答	非農地回答		取り下げ
		許可等有り	許可等無し	
24件	0件	14件	10件	1件

## 8 転用事実確認証明

15件

## 9 農地・農家に関する諸証明

325件

## 10 休耕地の雑草除去指導

21件

2.1ha

## 11 農地利用状況調査（遊休農地）

707筆

35.9ha

## 12 相続税の納税猶予

## (1) 対象者数（24.1.1現在）

171人

## (2) 23年度中の申請者数

6人

## 13 生産緑地の指定及び買取申し出

## (1) 指定状況

所有者数	地区数	筆数	面積
3人	4地区	4筆	0.19ha

## (2) 買取申し出

死亡	故障	計	面積
2人	1人	3人	0.63ha

## 14 農業委員選挙人名簿（24.3.31確定）

有権者世帯	有権者数	男	女
653世帯	1,607人	830人	777人

## 15 農地所有状況（世帯数、面積は24.8.1現在のものです。）

申告世帯数	田	畑	樹園地	計
855世帯	48.94ha	299.14ha	262.63ha	610.71ha

## お知らせ



## 農業委員会委員選挙人名簿

## 登載申請書の提出について

「市川市農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を配付いたします。農家組合員の方は連絡員さんを通じて、また、農家組合に未加入の方は直接農業委員会事務局へ1月10日までに提出してください。

選挙人名簿に登載される要件は市川市内に住し、平成5年4月1日以前に生まれた方で次のいずれかに該当する場合です。

一、10アール以上の農地につき耕作の業務を営む者

二、耕作の業務を営む者と同居の親族又はその配偶者であつて、年間おおむね60日以上耕作に従事している者

名簿に登載されませんと三年ごとに行う農業委員の選挙権がなくなります。

なお、登載資格のある方で申請書が届いていない場合は、農業委員会事務局までご連絡ください。

## 農地の

## 適正管理にご協力をお願いします

休耕中の農地をそのまま放置しておく、雑草が繁茂し、火災や病害虫の発生や不法投棄の誘発等、近隣で耕作している方や近隣に住んでいる方とのトラブルの原因になります。草刈等の適正管理をお願いします。

## 農業新聞のご購読を

全国農業新聞は、全国農業会議所が発行している農家のための情報誌です。

農家の生活に密着した内容で、農業に関する最新の情報をわかりやすく解説してお届けしています。

毎週一回金曜日発行、購読料月額600円（送料込み）購読をご希望される方は農業委員会事務局にご連絡ください。また、電子版もあります。詳しくは全国農業新聞ホームページをご覧ください。

## 農業者年金に加入しませんか

農業者年金は次の特徴があります。

一、農業に従事されている方は誰でも加入できます。

二、少子高齢時代に強い年金です。

三、保険料は自分で選べて、見直しができます。

四、終身年金で80歳までの保証があります。

五、税制面で優遇措置があります。

六、一定の要件を満たす方には、保険料の補助があります。

お問い合わせは、農業委員会事務局若しくはJAいちかわまでご連絡ください。

## 編集後記

昨年、ちよつとめずらしい梨が販売されているのを見ました。

食べてみると果肉は柔らかで、甘みも適度でおいしい梨でした。

この梨は、一部の農家で自家消費的に作付けされていた梨で「にっこり」といいます。商標登録の関係で、直売ができなかったのが、昨年から販売できるようになったとのことです。この梨は、10月～11月にかけて出荷されます。「豊水」と「新高」を掛け合せたもので、栃木県の「日光」と「梨」の音読み「り」から、「にっこり」と名付けられたものです。

今年、「にっこり」と幸水、豊水、新高などを食べ比べてみてはいかがでしょう。

農業委員会だより編集委員

竹内一雄・渡邊和昭・石井克己・石井利和